

保健体育科学習指導案

安芸太田町立戸河内中学校
指導者 松本 五月

- 1 日 時 平成19年2月6日(火)3校時
- 2 場 所 第3学年1組 教室
- 3 学 年 第3学年1組(男子16名 女子14名 計30名)
- 4 単元名 保健分野 健康な生活と疾病の予防「感染症の予防」
- 5 単元について

教材観

かつては死亡原因の上位を占めていた感染症も、現在では医学の進歩や環境衛生の改善により減少してきた。しかし、近年になり、新興感染症(重症急性呼吸器症候群,高病原性鳥インフルエンザ,腸管出血性大腸菌感染症など),再興感染症(結核,コレラなど)と呼ばれる感染症が流行し,新たな課題となっている。

本単元では,感染症は病原体が主な要因となって発生し,感染症の多くは,発生源をなくすこと,感染経路を遮断すること,主体の抵抗力を高めることによって予防できることを理解させることをねらいとしている。感染症の予防は,生徒自身の健康や生命を守ることにつながるため,感染症に対する正しい理解と判断力を身につけさせ,日常的に健康的な生活を心がけることが大切であることを理解させたい。

生徒観

本学級の生徒は,明るく積極的で,自分の健康について関心を持っている生徒が多い。また,リーダー性の高い生徒が中心となり,話し合い活動や班活動が効果的に行われ,意見発表も多く,活気のある授業を展開することができる学級である。

本単元の事前の学習として,各自が選んだ感染症について調べ学習を行い,感染症新聞を作成した。感染症について調べる中で,自分の健康を守るための免疫について高い関心をもっている生徒が多くいることがわかった。

指導観

指導にあたっては,生徒が免疫のしくみを理解しやすいように,白血球の役割や動きが目に見えるように工夫した自作教材の「免疫シアター」を使って説明する。また,免疫のしくみを理解することが,エイズ及び性感染症の予防の学習につながるために,説明後にワークシートを活用して理解できているか確認しながら進める。さらに「免疫力を高めるためには」というテーマで,ブレインストーミングを行い,出た意見をグループごとに発表させ,学習したことを生活の中で生かしていく力を育てていきたい。

6 単元の目標

- (1) 健康の保持増進のために必要な生活行動や疾病の予防について関心を持ち,仲間と協力して資料を集めたり,意見を交換したりしながら課題をみつけ,意欲的に学習できる。
- (2) 健康の保持増進のために必要な生活行動や疾病の予防について,自分の知識や経験,資料,仲間の意見や考えなどをもとにして,科学的に考え,選択すべき行動が判断できる。
- (3) 健康の保持増進のために必要な生活行動や疾病の予防について,科学的に理解し,日常生活の課題解決に役立つ知識を身につける。

7 単元の評価規準

ア 健康・安全への 関心・意欲・態度	イ 健康・安全についての 思考・判断	ウ 健康・安全についての 知識・理解
健康の保持増進のために必要な生活行動や疾病の予防について,資料を見たり自分の生活を振り返ったりしながら課題を探そうとしている。 健康の保持増進のために必要な生活行動や疾病の予防について教科書や集めた資料をも	健康な生活の仕方や疾病の予防について,自分の知識や日常生活を振り返り,課題を見つることができる。 健康な生活の仕方や疾病の予防について,資料をもとに予想したり,分析したり,整理したりすることができる。	健康は主体と環境から成り立ち,疾病はそれらの要因がかかわりあって起こることを知っている。 健康の保持増進には,生活習慣が深くかかわっていること,それが主な要因となって起こる疾病やその予防の仕方

<p>とに仲間と共に活動したり、自分の意見を述べたりして、課題について調べようとしている。</p> <p>健康の保持増進のために必要な生活行動や疾病の予防について、仲間と意見交換したり、発表したりしようとしている。</p>	<p>健康の保持増進のために必要な生活行動や疾病の予防について、学習したことを日常生活に当てはめて考えることができ、選択すべき行動を判断している。</p>	<p>を知っている。</p> <p>喫煙、飲酒、薬物乱用の健康への影響と乱用してはいけないことを理解し、知識を身につけている。</p> <p>感染症の原因とその予防の方法について知っている。</p> <p>個人の健康と集団の健康は密接な関係にあること、健康を保持増進するためには、保健・医療機関の有効な利用が必要であることを知っている。</p>
---	---	--

8 指導計画（全20時間）

次	学習内容（時数）	評価 価				評価方法
		関	思	知	評価規準	
1	<p>健康の成り立ちと疾病の発生要因（1）</p> <p>健康は主体と環境から成り立ち、疾病はそれらの要因がかかわり合って発生することについて考える。</p>				<p>ア 健康の保持増進のために必要な生活行動や疾病の予防について、資料を見たり自分の生活を振り返ったりしながら課題を探そうとしている。</p> <p>ウ 健康は主体と環境から成り立ち、疾病はそれらの要因がかかわりあって起こることを知っている。</p>	行動観察 学習ノート
2	<p>食生活と健康（1）</p> <p>運動と健康（1）</p> <p>休養と健康（1）</p> <p>健康の保持増進には調和の取れた食生活、適切な運動、休養が大切であることを知る。</p> <p>生活習慣病とその予防（1）</p> <p>健康の保持増進には、生活習慣が深くかかわっていることや、生活習慣病の予防について理解する。</p>				<p>イ 健康な生活の仕方や疾病の予防について、自分の知識や日常生活を振り返り、課題を見つけることができる。</p> <p>ウ 健康の保持増進には、生活習慣が深くかかわっていること、それが主な要因となって起こる疾病やその予防の仕方を理解している。</p>	行動観察 学習ノート
3	<p>喫煙と健康（1）</p> <p>飲酒と健康（1）</p> <p>薬物乱用と健康（2）</p> <p>喫煙・飲酒・薬物乱用防止（2）</p> <p>喫煙・飲酒・薬物乱用が健康に及ぼす影響とそれらの防止について理解する。</p>				<p>ア 喫煙・飲酒・薬物などの害について、教科書などの資料を読んだりして、課題について調べようとしている。</p> <p>ウ 喫煙・飲酒・薬物の健康への影響と乱用してはいけないことを理解し、適切な行動選択と知識を身につけている。</p> <p>イ 喫煙・飲酒・薬物の健康への影響について学習した内容や、仲間との意見交流をもとに、課題解決の方法を考え、健康な生活の仕方について整理している。</p>	行動観察 学習ノート ワークシート

4	<p>いろいろな感染症の原因と予防(2)</p> <p>いろいろな感染症の予防(1) 【本時】</p> <p>感染症は病原体に感染して起こる疾病であること、またその感染症の予防について考える。</p>				<p>ア 感染症の原因と予防について、仲間と協力し、資料を活用し、課題について調べようとしている。</p> <p>イ 感染症の原因とその予防について、経験や資料をもとに、予想したり、科学的に考え、整理したりすることができる。</p> <p>ウ 感染症の原因とその予防の方法について理解し、知識を身につけている。</p> <p>イ 学習した内容や、仲間との意見交流をもとに、課題解決の方法を考え、選択すべき行動を判断している。</p>	行動観察 学習ノート ワークシート
5	<p>エイズ及び性感染症の原因と現状(2)</p> <p>エイズ及び性感染症の予防(2)</p> <p>・エイズ及び性感染症の発症の原因や現状と予防について理解する。</p>				<p>ア 健康の保持増進について、資料や調べたことをもとに自分の考えや意見をまとめ、仲間と意見交換したり発表したりしようとしている。</p> <p>イ 学習した内容や、仲間との意見交流をもとに、健康な生活を送るための適切な行動を選択できる。</p> <p>ウ 個人の健康と集団の健康は密接な関係にあること、健康を保持増進するためには、保健・医療機関の有効な利用が必要であることについて理解し、知識を身につけている。</p>	行動観察 学習ノート ワークシート
6	<p>個人の健康と集団の健康(2)</p> <p>・個人の健康・集団の健康を保持増進するための保健医療機関について知る。</p>				<p>ア 健康の保持増進について、資料や調べたことをもとに自分の考えや意見をまとめ、仲間と意見交換したり発表したりしようとしている。</p> <p>イ 学習した内容や、仲間との意見交流をもとに、健康な生活を送るための適切な行動を選択できる。</p> <p>ウ 個人の健康と集団の健康は密接な関係にあること、健康を保持増進するためには、保健・医療機関の有効な利用が必要であることについて理解し、知識を身につけている。</p>	行動観察 学習ノート ワークシート

9 本時の展開

(1) 本時の目標

免疫のしくみについて科学的に理解し、感染症を予防するために日常生活において適切な行動を選択することができる。

(2) 観点別評価規準

ア 健康・安全への 関心・意欲・態度	イ 健康・安全についての 思考・判断	ウ 健康・安全についての 知識・理解
感染症の予防について関心をもち、学習に取り組んでいる。	感染症の予防について、自分の知識や経験、資料、仲間の意見や考えなどをもとにして、選択すべき行動が判断できる。	免疫のしくみについて、科学的に理解している。

(3) 準備物

教科書 ワークシート 免疫シアター 西洋紙 付箋用紙

免疫のしくみを視覚的に理解させるために、指導者が作製した自作教材

(4) 学習の展開 本時(第14時間/20時間)

	学習活動	指導上の留意事項	評価規準	評価方法
導 入	本時のねらいを確認する。	本時のねらいを理解させる。 免疫のしくみを知ろう		
	免疫のしくみについて知る。	補助教材を使って、白血球・リンパ球の役割を説明し、免疫のしくみを理解させる。		

展 開	<p>免疫のしくみについてワークシートに記入する。</p> <p>ワークシートに記入したものを発表する。</p> <p>班になってブレインストーミングをする。 練習テーマ「春」 (1分)</p>	<p>机間指導をしながら、理解できているか確認する。(理解できていない生徒には免疫シアターを想起させたり、ヒントカードを渡したりする。)</p> <p>ワークシートに記入できていることを確認し、順番に発表させる。</p> <p>ブレインストーミングの目的、原則、進め方について説明し、練習させる。</p> <p>できるだけたくさん意見が出るように、声かけをし、各班での付箋の数を発表させる。</p>	<p>免疫のしくみについて、科学的に理解している。(ウ)</p>	ワークシート
	<p>免疫力を高める生活について班でブレインストーミングをする。(3分)</p> <p>グルーピングしたものを発表する。</p> <p>各班の発表を聞き、感染症を予防する行動について考え、発表する。</p>	<p>免疫力を高める生活について考えよう!</p> <p>テーマについて個人で考え、付箋に記入させる。 各班での付箋の数を発表させる。 班で出た意見をグルーピングさせ、タイトルをつけさせる。似たような意見は集めて、わかりやすく発表できるように考えさせる。</p> <p>班ごとに、発表したものを板書していく。</p> <p>各班から出た意見について、共通の意見や異なる意見を取り上げ、自分の生活を振り返って考えさせる。 免疫力を高める生活が、感染症を予防するために重要であることに気づかせる。</p>	<p>感染症の予防について関心をもち、学習に取り組んでいる。 (ア)</p> <p>感染症の予防について、自分の知識や経験、資料、仲間の意見や考えなどをもとにして、選択すべき行動が判断できる。 (イ)</p>	<p>行動観察</p> <p>発表内容</p> <p>ワークシート 行動観察</p>
ま と め	感想を書く。	本時の学習について、感想を書かせる。		ワークシート